

① 学習指導案

プログラム	No.8 「わたしたちのまちにことばの贈りもの」
単元名 (全85時間)	桂台のまちのよさを伝えよう
学習のねらい	何気なく生活しているまちには、たくさんの思い出があり、それをいつまでも大切にしようとする心を養う。また地域の一員として地域の方と積極的にかかわり、地域や社会参画の意識を高め、実践する。
学習内容	1 12年間過ごしたまちへの思いを語り合い、未来に残したい町の良さを考える 2 地域の方へ取材・交流を図りながら地域の歴史や良さを知り、自分なりの地域像を描く 3 未来に残したい地域を写真撮影し、自分が表現したいことを仲間と議論しながら 4 展覧会を行う
参考資料 準備品 実施場所等	・あーすびらざ(展覧会場所)

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
10	【国語】 私たちにできること ・ 地域のためにできることを考えるために、地域散策、地域の方への取材 ・ 地域の方が感じるまちの良さや課題を知り、地域のためにできる ・ 地域のためにできる意見文を書く	・ 移り変わる地域の景観に目が向くように地域の方に講話をしてもらう ・ 自分たちが好きな景色や思い出の場所にも目を向けさせる ・ 地域の方への取材や仲間との交流から自分なりの思いを高められるように声をかける	・ 取材計画 ・ 取材 ・ 情報収集分析 ・ ・ 意見文
1	【総合】 ・ 昨年度の総合学習の振り返り	・ 見に付いた力の整理	・ 発言、振り返り
4	・ 今年度の学習材について話し	・ 相手意識を明確にする	・ 発言、振り返り

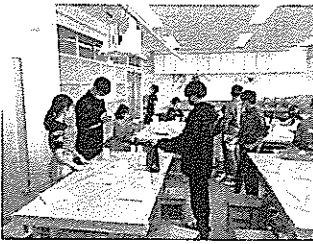
4	<p>合う（調べる時間含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による出前授業 ・アクリルアート体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の思いを板書で整理 ・アクリルアートに関心が持てるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、振り返り ・作品
5	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリルアート作品体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・模造紙に記載した専門家のやり方を見ながらたいげんできるようにする 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリルアート体験振り返り ・表現したいテーマについて話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の作品との違い、自分たちの表現の方向性を共有する ・未来に残したいまちの景観を表現することを一つのテーマとし、近隣施設で展示会をすることを目的意識とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言、振り返り
5	<ul style="list-style-type: none"> ・校長先生へ作品をプレゼンテーションする 	<ul style="list-style-type: none"> ・校長先生から提示された課題を基に抽象的なアクリルアート作品だけでなく、まちの景観を撮影して展示会で展示する事に着目させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り
15	<p>【図工・総合学習】アートカード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影する写真の課題設定 ・撮影後、仲間と交流する ・アートカード体験 <p>・全体共有</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの景観をアートカードとするために一人ひとりが思い出のあるまちの写真を撮影する ・総合学習と連携させるが、違いを明確する ・仲間が写真に込めた思いをみんなで予想し、答えを聞くことでまちの景観に対する思いを高める ・作品にタイトルをつけ、まちへの思いをよりよく表現できるようにする ・写真のきれいさではなく、一人ひとりが作品へ込める思い、言葉が大切であることに気づかせる。また、未来に残したいという思いを高められるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真 ・発言 ・写真、発言 ・文章
20	<p>【総合】アクリルアート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が思い描く、まちの 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの方からの取材を情報整理する中で、色・形などを考えさせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品、交流

10	色や思いを取材する	る	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し作品作りに取り組む中で一人ひとり表現したい思いが明確になるようにする ・客観的な視点をもらってさらに自分たちの作品の課題を見出す ・「未来に残したい」をテーマに今のまちの景観を角度にこだわりながら撮影する。幼いころの思いである場所であれば、低い位置からの撮影をするなど。 ・自分の思い描く写真に合う言葉を添え、仲間と交流しながらよりよい表現したいを追求する ・あーすぷらざへ交渉の電話をする ・来館された方の立場に立ってレイアウトを考えさせるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真、交流 ・作品
	<ul style="list-style-type: none"> ・取材から得た情報を基に、自分の思いをアクリルアートで表現する ・専門家や地域の方からの声を聞く ・景観写真づくり 			
15	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会準備 ・展示レイアウトを考える 			

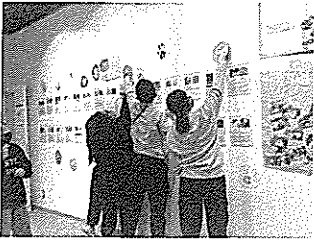
<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立桂台小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
10	教室	<p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の総合学習の振り返り ・今年度の学習材について話し合う（調べる時間含む） ・専門家による出前授業 ・フルイドアクリルアート体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで目標を見つけ、活動することでそれぞれの役割や活動意義を見つける姿が見られた。

	<p>図工室</p>	<p>【総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルアート作品体験 ・アクリルアート体験振り返り ・表現したいテーマについて話し合う 	  	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ材料や行程で行う活動なのにそれぞれの個性のよさに気づき互いに価値づけながら活動していた。
5	地域	<p>【図工・総合学習】</p> <p>自分たちの過ごした町のよさを伝えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影する写真の課題設定 ・撮影後、仲間と交流する ・全体共有 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段生活している地域のよさを振り返ることができた。また、写真に残すということで自分の思い出や町のよさを改めて感じることができていた。
5	リリース	<p>【総合】アクリルアート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が思い描く、まちの色や思いを取材する ・取材から得た情報を基に、自分の思いをアクリルアートで表現する ・専門家や地域の方からの声を聞く 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校以外の場所で作品展を開くことで地域の方など多くの方に見てもらうことができ、達成感を味わうことができた。

		<ul style="list-style-type: none"> ・景観写真づくり ・展示会準備 ・展示レイアウトを考える 		
--	--	--	--	--

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>子どもたちが意欲をもって活動に取り組めるように、事前に調べる活動を行ったり、体験活動を多く取り入れたりした。また、活動を進める中で課題やさらに発展できるように教師が事前に見通しをもってか活動を進めるようにした。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦勞した点</p> <p>アート体験や作品展を行う中で、規模が大きいものが多かったので担任と担当の方で打ち合わせを何度も行った。でも、子どもたちはなかなか見通しをもてないこともあった。また、切実感をもって取り組める子と取り組めない子の差があるときがあった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>自分たちで活動内容を決定し、進めることで意欲的に取り組むことができた。また、活動を中心に進めるリーダーを置いたことで、子どもたち発信で活動を行うことができ、活発に活動することができていた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>子どもたちと相談し活動を盛り上げることで教師も子どももさらによりよいものを作りあげたいという思いを高めながら活動することができた。子どもたちが共に生きる地域のよさに触れることでこれからの生活にも繋がると感じた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)</p> <p>町には公園や福祉施設などの様々な施設がある。地域の中の一員として意識できるように学校としても交流の視点を取り入れた活動を今後も続けていきたい。</p>